

(様式第 1 号)

■ 会議録 □ 会議要旨

会議の名称	令和 7 年度 芦屋市防災会議幹事会	
日 時	令和 7 年 7 月 1 0 日 (木) 1 5 : 0 0 ~ 1 6 : 0 0	
場 所	芦屋市消防庁舎 3 階 多目的ホール	
出 席 者	(敬称略) 第五管区海上保安本部神戸海上保安部西宮海上保安署地域防災対策官 水門 泰子 兵庫県阪神南県民センター県民躍動室総務防災課班長 (企画防災担当) 中村 悠介 兵庫県阪神南県民センター西宮土木事務所長 勝野 真 兵庫県阪神南県民センター尼崎港管理事務所副所長兼工事業務課長 齊藤 和宏 兵庫県芦屋警察署警備課主任 山本 晃嗣 芦屋市消防団副団長 中野 克彦 芦屋市消防団副団長 大宮 義弘 関西電力送配電株式会社神戸本部統括グループ副長 益田 寿幸 西日本旅客鉄道株式会社芦屋駅係長 三木 啓輔 N T T 西日本株式会社兵庫支店設備部災害対策室次長 東 充男 一般社団法人芦屋市医師会副会長 平林 弘久 一般社団法人芦屋市歯科医師会副会長 仁木 義尚 芦屋市薬剤師会副会長 田中 千尋 社会福祉法人芦屋市社会福祉協議会事務局長 山崎 元輝 芦屋市自主防災会連絡協議会副会長 高橋 洋一 芦屋市商工会副会長 桑田 敬司 芦屋市民生児童委員協議会副会長 岩本 仁紀子 陸上自衛隊第 3 師団第 36 普通科連隊重迫撃砲中隊 1 小隊長 加藤 大虎 芦屋市コミュニティ・スクール連絡協議会委員 新宮 優子 芦屋市企画部市長公室政策推進課長 田中 孝之 芦屋市総務部総務室人事課長 長谷 啓弘 芦屋市総務部財務室課税課長 太田 暁弘 芦屋市こども福祉部福祉室地域福祉課長 岩本 和加子 芦屋市こども福祉部こども家庭室こども政策課長 三崎 英誉 芦屋市都市政策部都市戦略室都市政策課長 柴田 陽子 芦屋市上下水道部水道管理課長 森本 真司 芦屋市立芦屋病院事務局総務課長 船曳 純子 芦屋市消防本部消防室警防課長 山西 暁介	

1 会議次第

- (1) 開会あいさつ
- (2) 出席者紹介
- (3) 議題「芦屋市地域防災計画・水防計画の主な修正について」
- (4) 報告事項①芦屋市の防災に関する取り組みについて
②その他の事業報告・事業予定（国・県事業）
- (5) 閉会

2 提出資料

- (1) 配席図
- (2) 芦屋市防災会議幹事名簿（令和7年7月1日時点）
- (3) 令和7年度 芦屋市防災会議幹事会資料
- (4) 芦屋市防災情報マップ一式

なお、(4)の市HPへの資料掲載に関しては、下記URLの紹介に代えるものとする。

<芦屋市HP 防災情報マップ>

<https://www.city.ashiya.lg.jp/bousai/map.html>

3 審議内容

【開会】

【課長挨拶】

【資料確認】

（事務局岡本）

本日、ご審議いただきます「議題」は、「地域防災計画・水防計画の主な修正点について」でございます。その後、報告事項である「芦屋市の防災に関する取り組みについて」並びに「その他の事業報告・事業予定（国・県事業）」の2点についても続けて説明を行います。

それでは、概要説明をお願いします。

<事務局より概要説明>

（事務局岡本）

以上で「地域防災計画・水防計画の主な修正点について」並びに報告事項である「芦屋市の防災に関する取り組みについて」、「その他の事業報告・事業予定（国・県事業）」の計3点の説明が終わりました。

まず、議題の「地域防災計画・水防計画の主な修正点について」、ご意見・ご質問等はありませんか。

（仁木幹事）

スマートフォンなどさまざまな手段で情報が確認できるようになっていますが、日中に災害が起きた際、市内では若年層よりも高齢者層が多く、情報をすぐに確認することが難しい人がいる可能性があります。また、避難に支援が必要な場合は避難行動に遅れが生じる可能性があります。そのような人たちへの支援が気にかかっています。市として、災害時要配慮者への対策の基盤はできていると思うので、対策の強化をしてもらえると更に良いと思っています。

（事務局岡本）

貴重なご意見ありがとうございます。

(田中幹事)

被災すると「被災者アセスメント調査票」を用いて被災者への負担を減らす聞き取り及び支援に努めるという説明がありましたが、芦屋市版の「被災者アセスメント調査票」を拝見すると、特に高齢者の方にとっては、「定期的投薬が必要」という項目の医薬品欄のスペースが足りないかもしれません。また、定期的投薬の薬の種別としても、現在の記載でカバーできるのか不安があります。災害時は、同じ質問を何度も聞かれることが被災者の負担になることが多々あるため、見直しを行った方が良いと思います。

(事務局岡本)

貴重なご意見ありがとうございます。

(平林幹事)

1点目は、避難所以外の場所で避難生活を送る被災者への支援対策について、災害時要援護者台帳や避難者カード等の情報を提供してもらえるのか、そしてその情報はどこの部署から提供されるのか教えてください。

2点目は、南芦屋浜地区について、南芦屋浜地区は津波の避難想定はありませんが、橋が機能していない場合もあります。液状化も考えられます。橋が落ちると、空・海からのアクセスしかできません。避難所は、津波の時はすべて×になっています。高齢者の垂直避難がどれくらいできるのか……。NHKのニュースでは、小規模自治体では「地域の助け合いで避難すること」を支援している自治体もあるとありました。医師会としては、南芦屋浜地区が浸水した際の医療救護をどうするかをよく話しています。市として、南芦屋浜地区についてマップ上だけで考えるのではなく、具体的な対策を考えてください。

3点目は災害対策本部オペレーションルームの常設化について、常設化されたことは、災害対応を行う上でありがたいことです。大規模地震になると医師会や看護師会等の多数の職員が参集し現地入ります。医療救護班も多数参集するため、現在のスペースでは足りません。また、医療救護班は、本部団体等とオンライン会議を1日に3回程度行います。そのため、多くの人員が集まれるスペースの確保と通信環境や機器の準備を進めてもらいたいです。

(仁木幹事)

加えて、顔写真がわかるような形でお薬手帳や保険証の内容がわかると、医療救護活動や身元特定のスピードが向上します。そのようなシステムの整備はできないですか。

(事務局岡本)

貴重なご意見ありがとうございます。お答えするにあたり確認が必要な内容がありますので、7月23日に開催の防災会議の際に、防災安全課としての今後の対策等について可能な範囲で示したいと思います。

また、南芦屋浜地区の高齢者層の避難について、すべての地域ではありませんが、自主防災会が主催の地域訓練に防災安全課も参加しておりますので、今後も各地域で訓練が行われるように取り組んでいきたいと考えています。

(事務局岡本)

その他にご意見、ご質問はありませんか。

無いようですので、これをもちまして議題につきましては審議を終了し、いただいたご意見を踏まえて7月23日の防災会議を開催します。

続きまして、報告事項について、ご意見・ご質問はございませんか。

(勝野幹事)

避難確保計画の作成率はどの程度ですか。

(事務局垣田)

土砂災害警戒区域は、13施設中9施設が作成しており、作成率は約70%です。
洪水浸水想定区域は、49施設中41施設が作成しており、作成率は約85%です。
高潮浸水想定区域は、65施設中26施設が作成しており、作成率は約40%です。
内水氾濫浸水想定区域は、51施設中15施設が作成しており、作成率は約30%です。
施設数は毎年増減があるため、引き続き、相談会等を実施して作成率の向上に努めていきます。

(平林幹事)

市立小中学校の全ての体育館に空調設備を導入するにあたり、停電時の対策はどうなっていますか。

(事務局岡本)

教育委員会が主導で整備する事業となりますが、災害時には避難所として使用するので、停電やガスが切れた際の対策についても合わせて整備すると聞いています。具体的には「電源自立型」という形のため、プロパンガスを持ってきて電気の代わりに空調運転する形で対策を行います。

(平林幹事)

空調を回せるくらいの停電対策が、ガスの調達によりできることは分かりました。電力は、IP無線等でも使用します。IP無線の方がデジタルと比べて、回線の集中が回避できて連絡が取りやすいです。ただ、停電していると連絡できません。ちなみにWi-Fi使用のための電力の供給は、空調設備の停電対策で対応できるものですか。

(事務局岡本)

空調設備は電源自立型なので、他の設備に共有するものではありません。市としては、主に照明をつける等の必要最低限の電気を確保することを目的に発電機を備えています。なお、Wi-Fiの電源確保については、発災から数日経過後に災害時応援協定により給電車等を派遣してもらい対応する形になるかと思います。

(田中幹事)

災害時には、混雑した避難所の状況をニュースなどで目にします。避難所となる小中学校に段ボールベッドの備えはしっかりとできていますか。

(事務局西川)

発災当日について、段ボールベッド等の寝具一式やパーテーションはありますが、皆さんがイメージされるような整った環境をつくることは難しいと思います。

段ボールベッドの数について、要配慮者の方の分は、充足できるだけの数はあります。避難者全員分は、備蓄スペース等場所の関係で備えることは難しいため、災害時応援協定先から調達することを想定しています。

(事務局岡本)

その他にご意見、ご質問はありませんか。

無いようですので、これもちまして、報告事項への質疑応答を終了させていただきます。
本日は、議事進行にご協力いただき、誠にありがとうございました。

(事務局垣田)

最後に、本日の会議にご出席の皆様から、連絡事項等はございませんでしょうか。

無いようですので、以上をもちまして、令和7年度 芦屋市防災会議幹事会を閉会とさせていただきます。

本日は、お忙しい中、ご出席いただきまして、誠にありがとうございました。

【閉会】